

# Tachibana Being vol.87

## 特集 YOUR NEXT STAGE

- 02 先輩たちのキャンパスライフ
- 04 京都橘でグローバルな人になる
- 06 たちどまらない、学生の挑戦
- 08 2017年度 京都橘大学は開学50周年!
- 10 サークル&ボランティア





2016年冬、京都橘の学生によるフリーペーパー「each.」メンバーと。制作には、2回生から携わっています。主に広報を担当しています。あまり知られていないので、知名度をあげていきたいです。



2016年夏、近江八幡市余暇支援クラブ「はちの子」で、小学生から高校生までの障がいを持つ子どもたちと作業をしたり、買い物に出かけたりしています。写真は、夏の活動でパーフェクトをしている様子。



2016年夏、インターンシップ先で、研修員の方々と。10日間の研修で、接する人はすべて外国人の人ばかり。皆さんが気さくに声をかけてくれたので、大変だったけれど、楽しかったです。



2015年夏、沖縄のまちおこしボランティアへ。若者の少ない地域で、活性化につながるため、まちの情報発信に取り組みしました。写真は、木炭をつくる現場の会社で、木炭づくりの手伝いをしている場面。

### 河野 真那さんの ある1週間のスケジュール

月	火	水	木	金	土
7:00	起床	起床	起床		起床
8:00	起床	身支度・朝食 通学	身支度・朝食 通学	起床	
9:00	身支度・朝食 通学	1限目 CAD 演習II	1限目 建築・インテリア 設計演習IV	1限目 都市建築 文化史I	身支度・朝食 通学
10:00					ボランティア活動 はちのこ
11:00	2限目 基礎演習IV	2限目 CAD 演習III	2限目 建築・インテリア 設計演習IV	2限目 都市建築 文化史II	2限目 都市計画論
12:00	友人と食堂で昼食		友人と食堂で昼食	友人と食堂で昼食	
13:00		3限目 英語IV	友人と遊ぶ	3限目 英語IVB	
14:00	課題				
15:00	4限目 キャリア コミュニケーション		3限目 丘とと マスメディア	4限目 キャリア開発 演習IV	建築分野の 課題
16:00					
17:00	5限目 キャリア開発 演習III		5限目 インターンシップ		
18:00	帰宅	アルバイト	帰宅	サークル活動 フリーペーパー each.	帰宅
19:00	夕食	アルバイト	夕食		帰宅
20:00	アルバイト		ボランティア活動 はちのこ ミーティング	帰宅	帰宅
21:00			アルバイト		
22:00	帰宅	帰宅 夕食	帰宅	帰宅 夕食	夕食
23:00					
0:00					
1:00		就寝	就寝	就寝	就寝

自分から挑戦しよう！  
「each.」メンバー



## 先輩たちのキャンパスライフ

いよいよ大学生活が始まります。京都橘では、学生たちが学びや課外活動、ボランティアなど、さまざまな活動を行っています。ここでは、積極的に活動をしている先輩2人の学生生活を紹介しますとともに、メッセージをお届けします。

### 稲内 新さんの ある1週間のスケジュール

月	火	水	木	金	土
7:00	起床	起床		起床	起床
8:00	身支度 通学	身支度 通学		身支度 通学	起床
9:00		起床			
10:00				1限 教育方法論	
11:00	2限 世界史特論f 中世史	2限 現代史 基礎ゼミ		2限 近代史特論d 世界史	
12:00	昼食	昼食		昼食や課題	
13:00	課題や談笑	3限 英語IV		3限 英語IVB	free
14:00			4限 外書研究f	帰宅	
15:00	4限 キャリア開発 演習III	4限 近代史特論b 日本史		家で課題や free	
16:00	帰宅	5限 教育制度論			
17:00			帰宅		
18:00	アルバイト	サークル 活動			
19:00		帰宅			
20:00		野球の 自主練習			
21:00		夕食 課題 free	アルバイト	アルバイト	
22:00		帰宅			
23:00		夕食 課題			
0:00	帰宅	就寝	帰宅	帰宅	
1:00	就寝		就寝	就寝	

やりたいと思ったことは、  
悩まず、まず行動を！



2016年10月の橘祭のとき、大学祭実行委員のメンバーと。お笑いライブとミスコンの2つを担当しました。忙しかったけれど、充実した日々でした。



2016年春、新入生セミナーのときに1回生と。オリター\*として、初めての活動。新入生に楽しんでもらうため、さまざまな企画を考え盛り上げました！



2015年秋。歴史学科と都市環境デザイン学科の友人たちで伊勢神宮(三重県)に旅行に行きました。積極的に動けば、学科を越えて友達になれます。



2016年、西都六大学秋季リーグ。上回生の引退試合となる試合で見事に勝利を収めました！強いチームになり、リーグ優勝をめざすぞ！

\*オリターとは、新入生がスムーズに大学生活に馴染めるよう、2回生以上の在学生在が支援を行う制度。

いろいろなことに自分から挑戦しよう！  
大学生活は、すべて自分の意思で動けるので、勉強に専念する時間や行動範囲には、制限がありません。学ぼうとする姿勢があれば、いくらでも掘り下げて勉強することができます。私は歴史の勉強以外にも、もっと英語の勉強をして、英会話のスキルを高め、留学したいと思っています。外国で、さまざまな人と出会い、自分自身の視野を広げていくきっかけにしたいと思っています。サークル活動にも力を入れています。所属する準硬式野球部をリーグ優勝するくらい強いチームにし、後輩へつないでいくことが目標です。今もチーム一丸となって頑張っています。また、大学祭実行委員会の活動では、皆さんに楽しんでもらうために全力で頑張りました。いろいろな活動を通して、かけがえのない仲間がたくさんできました。皆さんも出会いを大切に、充実した大学生活を送ってください。



稲内 新さん  
文学部  
歴史学科新3回生

海外インターンシップ  ニューゼaland 2016年8月 約4週間

将来は、英語を使う企業に就職したい。そのため、今の自分のレベルを知ることが目的として海外インターンシップに参加しました。初めに1週間の語学研修を受けた後、派遣先のサラベーションアーミーショップで3週間のインターンシップを行いました。派遣先のスタッフは気さくな人が多く、仕事しやすい環境でした。初めの頃は、英語での聞き取りが難しかったですが、聞き取れなかったことをすぐに確認してメモに書いてもらい、その単語を調べていきました。海外体験で得たことは、自分の英語力が足りないと気づけたこと。さらに勉強して英語力をあげ、就職するまでには、英語をビジネスで使えるレベルにしたいですね。現在は、留学生との交流も積極的に、常に英語を話すようにしています。



檀浦 広大 さん  
現代ビジネス学部  
経営学科新3回生



夏期海外体験プログラム  ベトナム 2015年8月6日間  台湾 2016年8月5日間

海外体験プログラムのことを授業で知り、1回生のときに友人と一緒に参加しました。初めての海外だったので、大学の体験プログラムとして行く安心感もありました。また、事前学習会で、ベトナムや台湾について学べ知識を得たこともよかったです。プログラムには、日系企業の見学や現地の学生との交流、史跡の見学などがあり、個人旅行では経験できないことが含まれていました。一番楽しく印象に残っているのは、現地の学生との交流でした。将来の仕事のために日本語を勉強している人や働きながらスクールに通っている人もいて、積極的な姿勢が印象的でした。また、現地のお店で、自分が話す英語が通じず、くやしさをし、今は英語学習にも力を入れています。今後は、英語しか話せない場所でも長期の留学に挑戦したいと考えています。



片岡 優貴 さん  
文学部  
日本語日本文学科新3回生



夏期中国語研修  台湾 淡江大学 2015年8月 約3週間

小学生の頃から台湾に興味があり、大学では、英語のほかに中国語を選択して学んでいます。2回生のときに、台湾の淡江大学で中国語研修があると知り、行くことを決めました。1年半学んだ自分の中国語のレベルを知りたかったこと、現地の人たちと接して、シャワーのように中国語を浴びたいと思ったからです。ある程度話せると思っていた中国語は通じず、ほとんど聞き取りもできませんでした。授業後は、みんなと大学内の寮で勉強しました。各クラスに現地学生のコーディネーターがついてくれたので、積極的に話をしたり、苦手を発音をチェックしてもらったり、日本人だけで固まらないようにしました。留学では、現地の友人だけでなく、プログラムを通じて日本各地に友人ができたことも私の財産になりました。



乾 有里 さん  
文学部  
歴史学科新4回生



春期英語文化研修  カナダ オカナガン大学 2014年2月 約3週間

異国の文化に触れてみたい、本場の英語を聞き話したい。そして、自分の語学力を試してみたいと思い、カナダへの語学研修を決めました。授業は、午前中に発音や発音など英語の基礎練習やディスカッションなどをしました。発音をしっかり指導してくれるので、とても勉強になりました。午後からはアクティビティが組まれ、ダウンタウンやワイナリーに行き英語での会話や交流を楽しみました。オカナガン大学には留学生をサポートしてくれる窓口があり、フレンドリーなスタッフの方々が、何でも相談のつてくれるので、心強かったですね。フリーの時間は、できるだけ外へ出かけ、自分たちで計画を立てて夜行バスを使ってバンクバーまで旅行をしたりもしました。毎日が刺激的で、行動力がついたと思います。これらの経験を将来に活かしていきたいと思っています。



北脇 壮馬 さん  
現代ビジネス学部  
都市環境デザイン学科新4回生



京都橋でグローバルな人になる

京都橋では、世界の文化に触れ、視野を広げるために、長期留学制度や体験型海外留学プログラム、海外語学研修、短期海外研修など、多様なプログラムを用意しています。これらのプログラムには、毎年多くの学生が参加しています。ここでは、海外留学や海外研修に参加した学生にお話を聞きました。

2017年4月、原則1年間の海外留学を必須とする国際英語学部が誕生！

Semester Abroad Program

 アメリカ カリフォルニア大学  
デービス校  
2015年9月 約6か月間



加藤 綾子 さん  
人間発達学部  
英語コミュニケーション学科新4回生  
※2017年4月から国際英語学部国際英語学科

言葉をかけてくれ、気持ちが変わりました。それから、自分からホストファミリーやクラスメイトと積極的に話したり、関わり合うようになりました。半年間はあっという間でしたが、日本に帰ってから自分の意見を持ち、発言するようになりました。日本では得られないことをたくさん得ることができました。留学を終えて、やりたいことが明確になり、英語力をさらに上げるために、帰国後、夏期休暇を利用して、フィリピンに留学しました。そして今は、憧れていた航空関係の仕事に就くことを目標に頑張っています。



興味があった韓国語を勉強するうちに、現地で学びたいと思い、一年間の交換留学に踏み切りました。留学先のカトリック大学では、韓国語だけを学ぶのではなく、現地の学生と同じ歴史やフランス語などの専門的な授業を受けました。当初は内容を聞き取ることも苦労しましたが、勉強熱心な現地学生と一緒に勉強し、同じテスト・プレゼンを行うなかで、大幅に力が伸びました。滞在中は、韓国人2人と一緒に学生寮で過ごしました。楽しかったことはもちろん、韓国語を勉強するうちに、一年間の交換留学に踏み切りました。留学先のカトリック大学では、韓国語だけを学ぶのではなく、現地の学生と同じ歴史やフランス語などの専門的な授業を受けました。当初は内容を聞き取ることも苦労しましたが、勉強熱心な現地学生と一緒に勉強し、同じテスト・プレゼンを行うなかで、大幅に力が伸びました。滞在中は、韓国人2人と一緒に学生寮で過ごしました。楽しかったことはもちろん、韓国語を勉強するうちに、一年間の交換留学に踏み切りました。

交換留学

 韓国 カトリック大学  
2016年2月  
約10か月間



内田 暁 さん  
現代ビジネス学部  
都市環境デザイン学科新4回生

ジュール管理や事前打ち合わせなども任せられ、無事終了したときには大きな達成感を得ることができました。留学前・留学中は多くの不安を抱えていました。しかし、この一年間でさまざまなことに挑戦して本当に良かったと思います。皆さんも一歩踏み出してみてください。



## たちどまらない、学生の挑戦

京都橘では、正課・正課外にかかわらず、学生や教職員によるさまざまな挑戦、取り組みが行われています。先輩の経験を通じて、それらの活動を紹介します。



2



安部 正道 さん

人間発達学部  
児童教育学科 新3回生  
※2017年4月から発達教育学部  
児童教育学科

### カンボジアの小学校で運動会を支援

一人ひとりと向き合う教育の大切さを改めて実感しました。

カンボジアの学校に日本の運動会や体育指導を紹介する「カンボジア運動会および運動能力調査プロジェクト」に参加し、現地で9日間にわたりボランティア活動を行いました。

このプロジェクトは、日本の運動会と体育指導方法をカンボジアの学校に紹介し、現地の先生や児童たちが、近い将来、自らの力で運動会やその他教育活動を行えるように支援することを目的としています。また、現地の児童の運動能力等を測定し基礎的なデータを得ることも目的としています。このプロジェクトは7回目、今回は、全国8大学から35人の学生が参加。京都橘大学からは7人が参加しました。

私たちは、事前に国内ミーティングを実施。運動会で行う競技内容や運営方法など細かく打ち合わせを行いました。そ



3



4

1 2 運動会の様子。初めて行う綱引きや玉入れ競技で、とびきりの笑顔を見せてくれました。  
3 4 小学校の授業にも参加し、紙のけん玉づくりを行いました。子どもたちは自分でつくったけん玉を使い、熱中して楽しんでいました。このほかにも現地の人たちの交流会なども行い、盛りだくさんの9日間でした。

### 京都市営住宅のリノベーションプランに挑戦

京都市営住宅を子育て世帯向けにリノベーションするプランを松本正富ゼミの活動として行いました。今まで子どものために特化した間取りを考えたことがなく、新しい視点で取り組みました。提案するまでの期間は短かったのですが、みんなでプランを持ち寄り、取捨選択しながらまとめられました。

私たちは、もともとあった2室を一つの大きな空間にして、家族のかたちや子どもの成長にあわせて、キャビネットで自由に間取りが変更できるプランを提案しました。また、キッチンは、家事をしていても子どもの様子がわかるように、対面式に変更しました。そして、京町屋の土間をイメージして、その二つの空間をつなげました。自分たちが提案したプランが実現し、リノベーションの楽しさや建築デザインのおもしろさを再確認できました。



三國 弘貴 さん  
現代ビジネス学部  
都市環境デザイン学科 新4回生



### 「国際看護学Ⅱ」のオーストラリア研修を受講

「国際看護学Ⅱ」という授業の一環で、2016年9月にオーストラリアで8日間の研修を受けました。各自が受講を通して深めたい学びをテーマとし、私は「外国人患者が安心して医療通訳サービスを受けられるために」をテーマにしました。オーストラリアでは、医療通訳の公的な制度が整っていて、24時間の外国語電話対応や病院にかかった際の無料通訳手配のサービスがあります。また、通訳が必要であるといったカードや痛みを伝える翻訳カードが用意されていたり、院内には多言語の案内が掲示されていました。日本では、外国人の受け入れ体制がまだまだ不十分で、早急に整える必要があると感じました。

研修では、事前に調べたことについて見学・質問などとして、考察を深められました。また、海外で展開されている看護を実際に見ることができ、充実した日々を送ることができました。



田中 万琴 さん  
看護学部  
看護学科 4回生



### 狂言師・茂山長暢さんの鑑賞会に参加

文学部日本語日本文学会の主催で「茂山長暢 狂言鑑賞会」が開催されました。狂言は、能楽堂へ行かないと見られない、格式が高いというイメージを持つている学生が多いと思うので、日本の伝統芸能の一つである狂言を大学内で身近で見られるいい機会になったと思います。私は小学生の頃に狂言に触れる機会があり、それがきっかけで興味を持ち、稽古を重ねるうちにそのおもしろさに魅了されました。鑑賞会のなかで行われたワークショップは、当日に茂山先生から提案されたもので、私は狂言の大笑い、中笑い、小笑いの所作を皆さんに体験してもらった手伝いをしました。学生が手本を見せることで、身近に感じてもらえたのではないかと思います。演じることが好きで続けてきましたが、今後はもっと狂言のことを深く学び、卒業論文にまとめたいと考えています。



栗原 尚子 さん  
文学部  
日本語日本文学科 新3回生



### 乳幼児との遊びを通して、子育て支援の課題を考察

滋賀県の野洲市健康福祉センターで、「地域課題研究」の一環で子育て支援を行いました。これは、心理学科の日比野英子先生が野洲市在住の子育て世代に向けて講演を行い、その時間、学生が子どもたちのお世話をし、子育て支援の課題などについて考察する取り組みです。当日は、心理学の観点を意識して子どもと触れ合い、様子を見ていましたが、積極的な子や無口な子どもさまざまで、心情を読み取る難しさを感じました。今回の取り組みでは、心理学を学ぶ上で、貴重な体験ができたとともに、子どもたちと楽しい時間を過ごすことができました。同時に、子育ての難しさも実感する機会となりました。常に子どもと接する保護者に対して、地域・自治体によりしっかりとサポートできればと感じました。私自身、発達や教育についても心理学的観点からしっかりと学んでいきたいです。



旭 亮太 さん  
健康科学部  
心理学科 新2回生



## 響友館ラウンジに MUSEUM GALLERYが誕生



響友館3階のラウンジに「KYOTO TACHIBANA UNIVERSITY MUSEUM GALLERY」が誕生。大学の歴史や歴代学長、大学が立地する山科の歴史などが紹介されています。

## 「たちばなドリームチャレンジ企画」で 学生が活動中



めざせ、救急救命学生アジアチャンピオン！  
韓国で開催された「アジア救急救命CPR大会」での集合写真

本学学生から応募される主体的な企画を選考し、本学が資金面で援助する取り組みである50周年記念事業「たちばなドリームチャレンジ企画」。2016年度は7つの活動が採択され、それぞれが意欲的に取り組んでいます。

- 2016年度 採択企画**
- ・医療でつなげる国際的の和プロジェクト
  - ・学生による山科ガイドブック研究開発プロジェクト
  - ・カンボジア運動会プロジェクト(P.6参照)
  - ・たちばなどこどこマップ
  - ・たちばなレインボープロジェクト
  - ・めざせ、救急救命アジア学生チャンピオン！
  - ・留学生ともくもくファームに行こう

※詳しくは学生支援課まで

## 開学50周年記念寄席 「林家たい平師匠 講演・落語会」を開催 —卒業生・桂二葉さんも登場—



2016年12月21日(水)、大学開学50周年記念寄席「林家たい平師匠 講演・落語会」を本学中央体育館で開催しました。同時に本学卒業生で落語家の桂二葉さん(2008年度文学部文化財学科卒業 ※現文学部歴史遺産学科)による講演・落語会を開催しました。当日は地域の住民を中心に学生、教職員など約700人が参加し、笑いや感動にあふれる講演、落語に聴き入りました。今後もさまざまな記念イベントを開催予定です。ご期待ください。

## Google マップストリートビューで 開学50周年を迎えるキャンパスを公開

Google マップのストリートビューで開学50周年を迎える本学のキャンパスが見られます。ストリートビューは、Google が提供するGoogle マップの機能の一つで、街中や観光名所、大学内などをその場にいるかのように、360度のパノラマ写真で見られるサービスです！

京都橘大学 ストリートビュー

## 新学部・学科・研究科が誕生！

### 国際英語学部 特設サイト



2017年4月には、原則全員が1年間の海外留学を行う国際英語学部と児童教育学科の10年間の学びと実績を受け継ぐ発達教育学部が誕生。大学院文学研究科歴史文化専攻(博士前期課程・博士後期課程)と現代ビジネス研究科マネジメント専攻(修士課程)も開設します。

### 健康科学部 作業療法学科・臨床検査学科 特設サイト



2018年4月には、健康科学部に作業療法学科<sup>※</sup>と臨床検査学科<sup>※</sup>も開設予定です！  
※仮称：設置計画中。計画内容の予定であり変更することがあります。

## グッズや学内装飾が続々登場



フリクションペンやUSBは  
本学購買で購入可能！

開学50周年を記念して、キャンパス内に50周年デザインが装飾されています。また、周年ロゴを使用したフリクションペンやUSBなどのグッズを制作し、50周年を盛り上げています。

# 2017年度 京都橘大学は開学50周年！

京都橘大学は、2017年度に開学50周年を迎えます。開学からさまざまな挑戦を行い、発展してきた京都橘大学は、これからも学生・社会に貢献するために挑戦し続けていく決意をこめ「たちどまらない、たちばな」をコンセプトとして、大学開学50周年事業を展開しています。

## 50周年記念サイトオープン！

### 大学開学50周年記念サイト



50周年を記念して記念サイトがオープンしました。ここでは「たちどまらない、たちばな」のコンセプト、本学の歴史ページなどが展開されています。また、これまでの活動実績も紹介していますので、ぜひチェックしてください。

たちどまらない、たちばな

### 「ひびきといくの大冒険」サイト



学生参加型企画  
『ひびきといくの大冒険』も  
実施中！

ひびきといくの大冒険

## 放送研究部



自分の好きなストーリーを映像でつくれ、編集ができます。また、外部からの依頼で司会をすることもあります。それらの経験を積むと、人前で緊張せず、きはきはと話すことができます。第31回NHK全国大学放送コンテスト(2014年)、音声CM部門で「大人フレンド」が第2位になりました。大学から始めた人が多く、初心者大歓迎。私たちと一緒に作品をつくりませんか？ぜひ一度見学に来てください。お待ちしております。

## 吹奏楽部



年2回演奏会を開いたり、依頼で演奏をしています。演奏を聴いて、「良かったよ」と言ってもらえることが私たちにとって最大の喜びです。音楽を通して人のあたたかさに触れることが、吹奏楽部の魅力です。うれしいことや悩みを共有できる仲間がいることは、これから先、必ずかけがえのないものになると思います。吹奏楽部に入れば、大学生活が充実すること間違いなし！ぜひ私たちと一緒に音楽を楽しみましょう！

## 手話サークル



みんな仲がよく、いつも笑いが絶えません。「手話」という特技ができますよ。日常会話の手話や医療手話を本やDVDを使って学んでいます。学内だけでなく、他団体との交流もあり、実践的な手話も勉強できます。みんな初心者から始めているので、安心してください。楽しく手話を学んで、手話検定を取りませんか？

## 京炎 そでふれ! Tacchi



大学に入ったら何か新しいことを始めたい、友達いっしょにやりたい、一生忘れられない青春を過ごしたい、という皆さん！ここにはそのすべてが詰まっています!! 京都の学生1000人以上と交流でき、いろんな地方のお祭りに踊りに行ったりもしています。夏にみんなで行く合宿では、練習後にバーベキューなどしたりと本当に楽しい活動をたくさんしているので、ぜひ一度見に来て下さいね！ たっちずー同お待ちしております(^ ^)

## 演劇部 劇団洗濯氣



私たち演劇部は劇団洗濯氣という名前で活動しています。演劇部=役者というイメージがあるかもしれませんが、音響や照明などがあり、あなたのやりたいことが見つかるかもしれません。また、劇団洗濯氣は、少人数で、団結力が強く、みんなが同じ目標に向かって頑張っているのが、とても楽しく、やりがいも大きいです。少しでも興味のある方は一度見学に来て下さい！初心者大歓迎です。現部員も大半が初心者です。いつでもお待ちしております！

## ラクロス部



ラクロス部はいろいろな学部の人が出て、みんなとても仲がいいです。ラクロスは大学から始めるカレッジスポーツです。全員が初心者でスタートラインが同じです。同じ目標に向かって努力する仲間と出会え、ともに切磋琢磨して、活動しています。新しいことを始めたい人、充実した大学生活を送りたい人、どのような理由でもかまいません。ぜひ、ラクロス部と一緒に4年間を最高の学生生活にしましょう！部員一同、皆さんの入部をお待ちしています。

## 美術部



自由。魅力はこの一言に尽きます。細かい活動の指定はなく、自分の好きなペースで活動することが可能です。人間関係で悩むこともありません。部費の徴収は行っていないので、部に入って損はありません。絵が好き！けれど自分のペースで活動がしたい、そんな方はぜひともうちの美術部へ！

## 女子バレーボール部



部員全員で同じ目標に向かって努力し、どのサークルにも負けないぐらい、明るく元気に取り組んでいます。興味のある方はぜひ体育館にお越しください。私たちと一緒に大学バレーを楽しみませんか？たくさんの方々の笑顔をお待ちしています。

## サッカー部



サッカー部は、2016年度より強化指定サークルとなり、関西学生サッカー連盟の3部リーグに参加し、2部リーグ昇格をめざして日々練習に励んでいます。また、チームの基本理念である「学業とサッカーの両立」「地域・社会への貢献」「プレイする喜び、勝利する喜びを全員で分かち合う」をモットーに愛されるクラブ、選ばれるクラブをめざして活動しています。

## 着物部



着物部では、着物の着付けについて教えています。目標は一人を着付けできるようになることです。部室には着付けについての書籍があり、自分のペースに合わせて学び、練習することができます。帯の結び方、着物のコーディネート、着物に適したメイクなど、どんどん知識を吸収していきましょう。初めての方大歓迎です。ぜひ見学にいらしてください。

## 陸上競技部



2016年度から本格的に短距離・長距離に分けた陸上部として活動しています。10秒台の選手や、大学から始めた人など幅広い選手が在籍しています。部員同士みんな仲よく、アットホームな部活です。活動日は、月・木・土(土曜日は、主に皇子山陸上競技場で練習)にしています。京都インカレや関西インカレを目標に日々練習しています。選手、マネージャー大・大・大募集です!! 初心者の方もやる気があれば大歓迎です!!

## 文芸部



学年に関係なく仲がよく、和気あいあいとしています。文芸部では、年に3回、部誌をつくります。作品の批評を行うので、美しい文章を書く力が身につきますし、しっかりつくり込むことができるので、とてもいい作品ができます。自分の物語を創り出した人、文章を書くことが得意な人、また得意になりたい人、本が好きの人など、どなたでも大歓迎です。まずは一度見学に来て下さい。

## 書道部



時に楽しく、時に集中と、メリハリがある書道部です。各自、好きなときに活動できます。先輩や先生にアドバイスをたくさんもらえるので、上達できるのが魅力です。全日本高校・大学生書道展では、3年連続12回目の最優秀校を受賞しました。今年も最優秀校になるよう頑張っています!! 書道コース以外にも他学科から入部する人もたくさんいます。ぜひ書道部に入部して、一緒に最優秀校を狙いましょう!!

## 写真部



写真やカメラに興味のある人はもちろん、これからカメラを始めたい! という人も、始めている人も大歓迎です!! カメラを買わないといけないというわけではありません。スマートフォンで撮影する部員もいますので、好きなカメラで撮影してかまいません。長期休みは合宿を行い、観光地などで写真を撮っています。お散歩会もしています。ぜひ体験に来て下さい!! BOX506にて活動します!! お待ちしております。

## 弓道部



私たち弓道部は、正直楽な部活ではなく、厳しい面が多いです(笑)。それは試合で勝つためです! 目標を達成するために仲間で行えるような苦勞を乗り越え、結果が現れたときの達成感は何にも代えがたいものがあります。初心者でも指導してくれる先輩がたくさんいるので、心配しなくて大丈夫です。大学生時代は人生のたった4年です。ぜひ、さまざまなことにチャレンジし、充実した学生時代を自らの手で築き上げて下さい。

# サークル & ボランティア

興味のあるサークル、同好会、ボランティア団体が見つかったら、足を運んでみませんか。

- 居合道部
- 弓道部
- 京炎そでふれ部
- 剣道部
- 硬式テニス部
- サッカー部
- 準硬式野球部
- 女子バレーボール部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- 男子バスケットボール部
- 男子バレーボール部
- ダンス部
- 軟式野球部
- バドミントン部
- ハンドボール部
- フットサル部
- ラクロス部
- 陸上部
- 自転車競技同好会
- 女子バスケットボール同好会
- ボルタリングサークル
- 裏千家茶道部
- 演劇部
- 表千家茶道部
- 音楽研究部
- 着物部
- 写真部
- 書道部
- 吹奏楽部
- 箏曲部
- 美術部
- 文芸部
- 放送研究部
- 漫画研究会
- 歴史学研究会
- 和太鼓部
- 和洋菓子研究会
- アカペラ同好会
- 映画同好会
- 考古学研究会
- 天文同好会
- 料理同好会
- 京都子ども守り隊 ~守るんジャー~
- 救急救命研究会
- スポーツハビリテーション部
- 国際医療コミュニケーションサークル
- 手話サークル
- ピアウケンセンシングサークル
- 防災サークル

(2017年2月現在)

## 裏千家茶道部



裏千家茶道部は、学科や学年を越えて仲良く活動しています。毎週、先輩が来てくださるので、初心者でもすぐ上達します! 履歴書に書けるお免許ももらえますよ! そして、礼儀作法が身につく! 着物が着られる! 美味しいお抹茶とお菓子が食べられる! 今年で創部50周年の歴史のある部活です。京都で茶道始めてみませんか? 初心者、経験者、大歓迎です!

# 新入生へのメッセージ



学長  
細川 涼一 教授

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。京都橘大学の教職員一同、皆さんのご入学を心から歓迎します。皆さんが大学生活を送る今日は、内外ともに不透明な状況を抱えた時代ですが、それだからこそ、皆さんが「臨床の知」を自分自身の力として獲得し、そのような自立した「個」が互いに繋がりがあい、「共生」することによって、新しい未来を築いていくことにもなるのだと思います。京都橘でのこれからの4年間で、未来への希望に満ちた充実した学生生活になりますことを期待します。



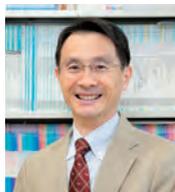
国際英語学部長  
(2017年4月就任)  
アングス・ノーマン教授

Congratulations on your matriculation. 国際英語学部は学部生のみならず全学部にわたり役目があります。「国際化」は世界的規模で皆さんが想像するより進んでおり、高度な「異文化理解能力」が不可欠です。「国際」という「壁」に圧倒されないため、学内の英語支援施設(TEC)を自発的に利用することを強く勧めます。今、世界は大きく変わろうとしています。巨大な課題の多い状況のなか、教員と団結し、挑戦的に学びましょう。



文学部長  
(2017年4月就任)  
松浦 京子 教授

大学入学という新しい門出を迎えた皆さんを言祝ぐとともに激励の言葉を贈りたいと思います。おめでとうございます。文学部での学びは、書物や古今の事物に親しみ、人と語り、課題を自ら発見し、熟考の末に解を見だし、それを発信するというものです。それらを通して、これからの4年間で、しっかりと自分の足で立ち、物事を見極めて判断できる成熟した大人になっていくのです。皆さんの奮闘を祈ります。



発達教育学部長  
(2017年4月就任)  
口野 隆史 教授

ご入学おめでとう。大学には多くの人との出会いがあります。同学部や他学部の人、サークルの人、他大学の人、企業や学校等で働く社会人、外国の人等々。なかでも大学生活で出会って欲しいのは、これまでとは違う新たな自分。他者との出会いを大切にしつつ、ぜひ自分の知らない新たな自分に出会ってください。発達教育学部は1期生であり、児童教育学科の開設からは11期生です。京都橘大学の新しい歴史を刻んでください。



現代ビジネス学部長  
阪本 崇 教授

ご入学おめでとうございます。現代ビジネス学部に入学された皆さんは、ビジネスの現場で必要とされる知識や技術を学ぼうとして、この大学に入学されたのかもしれない。たしかに、それも重要です。しかし、変化の激しい現在、技術や知識は、あっという間に古くなっていきます。大学で学ばねばならないのは、日々更新される新しい知識や技術を受け入れる力、そして新しい知識や技術を生み出す力を身につけることです。



看護学部長  
河原 宣子 教授

皆さんのご入学を心より歓迎いたします。人には一人ひとり、かけがえのない人生があります。看護学は、人生におけるさまざまな場面でその人に向き合い、よりそう学問です。この学びは、地球上に存在する多様な価値観を尊重し、正解のない問いを追究する創造的なもので、自分を律し、他者を思いやりながら、臨床における知を考究していく積み重ねにより得られます。夢を携え、共に学び、歩んでまいりましょう。



健康科学部長  
日比野 英子 教授

ご入学おめでとうございます。「こころとからだの健康と臨床」をテーマとする健康科学部へようこそ！心理学科、理学療法学科、救急救命学科の学生の皆さんと一緒に、心身の健康について考え、討論し、協働できる4年間にしたいと思っています。四季の自然が美しいキャンパスのあちこちで、専門性の違いを越えて、学生と学生、学生と教職員が、大いに語り合しましょう。充実した4年間となりますように！